



コミセンレポ — コミセン、和白5校区などの注目情報です —

新型コロナウイルス感染症対策 安心してお使いください！コロナ対策

昨年冬より続くコロナ禍。なかなか外にも出かけられず、外出しても本当に気をつけて過ごさなければいけない毎日です。そんな中でもコミセンわじろは利用者のみなさまが少しでも安全、快適にお使いいただけるように、さまざまな取り組みを行っています。利用者のみなさまと協力しながら、地域交流センターとして安全な運営を心がけます。

いつも欠かせない。定期的な館内の消毒作業

ご利用になられるみなさまが安全に使えるように、館内の手摺りやエレベーターのスイッチ部分、お手洗いだアノブなどの接触部分の消毒を、スタッフが定期的に行っています。特に利用者が多く、出入りの頻度が高い3階の体育館やトレーニングルーム、チャイルドルーム（利用時）は、スタッフが2時間利用につき1回のペースで器具などを消毒しています。もちろんみなさまの利用が多いエントランスには、消毒液を配置しております。いつでも利用者がより安全に使えるように、日頃から努めています。



みなさまとともに。館内・館外での協力の呼びかけ

コロナなど感染症対策に関して新しい動きや情報などがあれば、館の入口やエレベーター、掲示板など認識しやすい場所に告知をアップし、ホームページ上やFacebookでも、情報を掲載しています。利用時のマスク着用や、手の消毒などは徹底していただけるようお願いすることで、利用の際に安全のために動いていただくなど、双方で感染防止につないでいきます。



▲ 館内の定期的な消毒を実施。利用者が自由に使用できる消毒液も設置。



コミセン活用術 — 私たちの施設を使って、もっと身近に

シューズレンタル もし忘れてしまった時でもご利用いただけます

ついにコミセンの体育施設でシューズのレンタルが出来るようになりました。今までは室内用シューズが無い方には利用をお断りしておりましたが、「忘れてしまったから利用できない・・・」などの心配はありません。もちろん使用後にはスタッフが新型コロナウイルスなどの感染防止のため、除菌を徹底していますので、安心してご利用いただけます。料金やサイズなどの詳細についてはお気軽にスタッフまでお声かけください！

※レンタルできる数には限りがありますのでご了承ください。



▲ 体育施設をご利用の方で、未就学児から大人までが対象。



〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで（多目的ホールは午後10時まで）

【休館日】毎月最終月曜日（祝日のときは翌日）、及び年末年始（12/28～1/3）

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



福岡市和白地域の魅力、活動サークルの紹介など
みなさんの活動に役立つ情報を発信します

地域とあなたが、もっとつながる

wajico ^[ワジコ] vol. 32 2021 Spring

pick
up

わじろじまん  「こみせんまつり」のこれまでの歴史



地域 文化



わじろじまん — 地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介します —

こみせんまつり 「こみせんまつり」のこれまでの歴史

由来

和白、美和台、和白東、奈多、三苦の5校区では、2005年から2009年まで計5回、当館で「和白5校区サークル発表会」が行われていた経緯がありました。この和白5校区がつながるための交流促進の行事をもう一度復活させたいという地域のさまざまな組織、自治協議会や公民館が中心となって実行委員会が生まれ、2014年に「コミセンまつり」という名称で復活することになりました。

第1回

2014.2.15

5校区の文化交流会、遂に復活！

和白5校区みんなのおまつり

初回は25団体が参加。ここから現在まで連続出場いただいている団体さんも存在します。オープニングで開会式より早く演奏する「元気鼓(げんきっこ)」の和太鼓と、フィナーレ前の演目で、客席から登場して会場を大いに沸かす「日向ひよっこ踊り三苦愛好会」の出演は、この第一回目からとなります。



第2回

2015.2.15

スポーツなど新趣向の挑戦も開始

おとなりさんとご一緒に！

多目的ホールでのサークル発表24団体に加え、体育館にて「体験プログラム」を実施するなど新たな挑戦を開始。この頃は3階の有効的な活用方法、企画について試行錯誤をしていた時期でした。手芸や美術のサークルを対象とした展示ブースが展開していたのもこの時期ならではの趣向です。



第3回

2016.2.14

バレンタインデーならではの愛ある企画

5校区L♡VE



開催日がバレンタインデーだったこともあり、テーマもグッと「愛」を感じるものになりました。中でも象徴的だったのは、ハート型の紙にメッセージを描いた「ラブツリー」です。多くの方に参加していただき、終了後もしばらく館内にて掲示しました。同時に奈多公民館での「階段アート」も作成し同公民館に飾りました。

第4回

2017.2.12

ロープジャンプという名物が誕生

集まれ！5校区のスターたち

この年の新しい試みはニュースポーツ。さまざまな種目に来場者はチャレンジ。最近まで定番だったロープジャンプ大会はこの年が最も盛況で、大会記録も生まれました。またこの年からステージ発表団体のプロフィールや略歴をパネルで紹介。出演団体と来館者、両方から好評を得て、以後定番となりました。



第7回

2020.2.21

過去最大規模の準備、惜しまれる直前での決定

中止

令和に輝け五輪の和

年号が令和になり初の開催予定でしたが、新型コロナウイルスなど感染症拡大防止の観点から中止！直前まで協議しましたが、開催を見送ることになりました。



第6回

2019.2.11

まだまだやれる そこから4000人が来場

5校区の明日へ

和白校区自治協議会の尽力により地域企業が協力、送迎バスが初めて運行され、遠方からもシニアを中心に足を運びやすくなりました。従来のステージ発表に加え、美和台校区の監修で「大抽選会」を初開催。その効果もあって来場人数が4,000人を突破。過去最高のにぎわいとなりました。



第5回

2018.2.18

地域の中学生在がまつりをおもしろくする

冬を燃やせ！5つの和

この年は、地域の中学生による「ユース実行委員会」が立ち上がり、初めて「コミクラブス」など企画を立てて、地域と連携し3階の体育館にてイベントを開催、運営。地域の子どもたちを中心に約500名を集客。他にもお餅つきのブースを開始するなどまつりの華となるプログラムが確立しました。

